



# 郡中学校通信 No10

学校教育目標 「 自ら行動、達成して感動 」  
校 訓 「 自主・自律・連帯・創造 」

郡中ビレッジ 美・礼・時

チーム郡 思いを力に!

R 3. 6. 8発行 文責 校長 松崎大樹

## 令和3年度 第71回大村市中学校総合体育大会前半戦終了!

選手のみなさん、本当によく頑張りました!

そして、たくさんの感動をありがとう!



### 大会結果



#### 団体の部

【優勝】 男子バレーボール部、男子剣道部、女子バスケットボール部、女子バドミントン部、女子ソフトテニス部  
【準優勝】 男子バスケットボール部、男子卓球部、男子バドミントン部、男子柔道部、女子卓球部、女子柔道部

#### 個人の部

【卓球男子】 1位 永島翔太 3位 寺井悠大  
【バドミントン男子】 シングルス1位 梅本亜蓮 ダブルス2位 倉ヶ崎司龍・吉川佑樹  
【柔道男子】 1位 福富将大 吉田悠那 森 真琴 2位 岩藤真大 3位 西田慎弥  
【卓球女子】 個人1位 川原美憂 【柔道女子】 1位 井村公美 2位 森えりか 【新体操】 3位 俵坂百合  
【バドミントン女子】 シングルス3位 金子優月 タブルス1位 工藤 葵・工藤和奏 タブルス2位 東 亜結香・野口みのり  
【ソフトテニス女子】 ダブルス2位 今里百花・三浦橙子 ダブルス3位 田中菜月・川上梨花



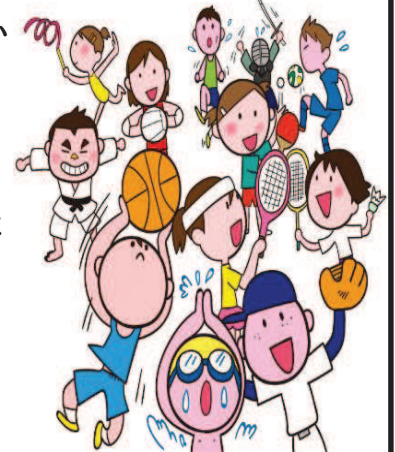
郡中学校の代表として大村市中学校総合体育大会に出場した選手のみなさん、大会が終了して早10日あまりが過ぎようとしています。あの2日間に渡る白熱した試合、そしてその中で見せた一つ一つの真剣なプレーは、選手のみなさんのどんな記憶として残されているのでしょうか。そして、選手のみなさんには、本当によく頑張りました。たくさんの感動をありがとう。という言葉を送りたいと思っています。

また、本大会の厳しい戦いを勝ち抜いて見事優勝を成し遂げた男子バレーボール部、男子剣道部、女子バスケットボール部、女子バドミントン部、女子ソフトテニス部の選手のみなさん、そして、個人の部で見事、県大会出場の権利を勝ち取った選手のみなさん、本当におめでとうございます。これまでの頂点を目指すという日々の努力と向上心が、みなさんの心技体とチームとしての力を高め、大村市の代表チームとして、自らの県大会出場という夢を見事叶えられたのだと思います。

また、あと少しのところまで優勝、勝利を逃した選手のみなさんも本当にお疲れ様でした。「あんなに頑張ったのに・・・」「あの時、もう少し頑張ることができたら・・・」と、今でも悔しい思いがこみ上げてきているのかもしれませんが、しかし、みなさんが最後まであきらめなかった姿、そして仲間を信じてプレーした姿は、優勝チームにも引けを取らない、大きな感動と勇気を、これまで支えてきてくれた監督、コーチ、チームメイト、保護者のみなさんに与えてくれたものと思います。

特に中学3年生の選手の中には、本大会をもって、中学校の部活動生活に幕を閉じることになる選手のみなさんもおられると思いますが、あなた方の人生は、これで終わりではありません。

どんな結果に直面しても前へ進み続けようとする心がある限り、人は敗者ではありません。これまでの努力は決して無駄なものではなく、本大会の結果も含めて、みなさんの尊い財産になることと思います。この中総体に向けて必死に取り組んできた自分、そして、チームの取組を、これからの生き方にしっかり生かしてほしいと思います。その頑張りが、さらなる「チーム郡」の輝きにつながるとしています。



#### 監督・コーチ・保護者の皆様へ

大村市中学校総合体育大会に向けて、これまで選手達を粘り強く指導していただいた監督・コーチの皆様、そして、一番身近な家族という存在だからこそ、時には厳しく、時には温かく見守り支援していただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

生徒たちは、この部活動における貴重な経験を糧にして、また、たくましく成長していくことと思います。これからも、ご指導、そして温かいご支援を、引き続きよろしくお願ひします。

ありがとう  
ございます



誇らしげに並んでいる令和3年度中総体における5本の優勝旗です。

# 今年度初めての定期テスト「1学期期末テスト」が実施されます！

生徒のみなさんの進路決定、そして将来の夢や希望の実現に向けて大切なテストです。  
しっかり取り組んでいきましょう！ みなさんの地道な取組を大いに期待しています！

## 生徒のみなさんへ 学びの意味とは・・・

6月30日(水)・7月1日(木)の2日間で今年度初めての定期テスト「1学期期末テスト」が実施されます。これから約3週間あまりの日々の授業への真剣な取組と計画的・継続的な家庭学習の取組が、とても大切になってきます。確かに、勉強では、これまで分からなかったことを学んだり、できなかったことをできるようにするため、集中力や粘り強さが求められます。そのため、覚悟を決めて取り組まないといけないという難しい一面も確かにあるとは思いますが。

しかし、勉強におけるその地道な取組を成し遂げ、一つ一つの問題や課題を乗り越えられた時には、自分の力・成長を感じると共に、自分の世界が広がっていく楽しさも体得できるはずですよ。

そして、もう一つ。あなたに、やりたいこと、進みたい道が見つかった時、それをあきらめることなく、自分の力で実現できるための「自由」。その「自由」を手に入れるためにも、毎日の「勉強」が必要であり、大きな力を与えてくれるのです。

「1学期期末テスト」に向けて、「学びの意味」をしっかりと理解し、改めて、粘り強く、継続的な取組を期待しています。

## 1学期期末テスト時間割

6月30日(水)	学年	1校時	2校時	3校時
	第1学年	社会	国語	理科
第2学年	数学	技・家	国語	
第3学年	理科	英語	数学	
7月1日(木)	学年	1校時	2校時	3校時
	第1学年	技・家	英語	数学
第2学年	社会	理科	英語	
第3学年	国語	社会	技・家	



## 保護者の皆様へ お子様の家庭学習支援について

家庭学習には、学校の日々の学習と密接な関係があり、その相乗効果により、生徒達の確かな学力の定着と主体的に学ぶ習慣というものを育むことができます。

学校の授業において、生徒達は分かったつもりでも、いざ問題を解いたり、小テストを受けたりすると、忘れていたり、理解できていなかったことに気づくことはよくあることです。

しかし、家庭学習において、授業内容を復習して問題演習などを毎日行くと、理解力・記憶力が飛躍的に高まり、学力定着をより確実なものにできるのです。以下に、家庭学習がうまくできない生徒に対しての家庭でのサポート方法を記しておきます。参考にしていただき、お子様の家庭学習支援の一助にいただければ幸いです。1学期期末テストに向けて御協力のほどよろしくお願いいたします。



### ①語彙力を伸ばす

人の話や教科書・ニュースなどでわからない言葉と出会った時に、辞書やインターネットの検索サイトで「調べる習慣」を身につける。語彙力が増えれば、文章を読むときに有利で、読解力が身につきます。

### ②集中できる環境を整える

勉強する時間と息抜きする時間のメリハリをきちんとつくることで集中力を上げる。また、勉強する場に誘惑されるもの(スマホ、ゲームや漫画など)を置かないといった、勉強しやすい部屋づくりをして、集中力を高めることも大切です。

### ③学習の記録をつけて、

#### やるべきことを整理する

日々の宿題や定期テストまでに取り組む課題について、「いつまでにどのくらいやる」等と計画を紙に書き出し整理する。取り組むべきことと取り組んだことの「見える化」をはかることで、やる気上げることはとても大切なことです。

## コロナ禍でも、様々な知恵や工夫を凝らしながら教育活動を展開しています。



### タブレットを用いた学習活動を推進中です！

GIGA SCHOOL構想に伴い、郡中学校にも生徒一人一台のタブレットが配備され、職員研修を回りながらタブレットを用いた学習活動を推進しています。この写真は、2年生の「総合的な学習時間」における「高校調べ」の学習活動の様子です。タブレットを用いた主体的な学習が展開されていました。



### 火災を想定した避難訓練を実施しました！

コロナ禍であっても、大切な教育活動は継続しなければいけません。そのため、今回の避難訓練では、密を避けるため、避難場所を運動場の三カ所に分散して実施しました。調理室を火災発生場所と想定し、各学年の避難経路確認に重点を置きながらの訓練でしたが、迅速な動きの中で避難ができました。今回の避難訓練により、生徒一人一人の危機管理意識の向上を期待したいと思います。



### 「探究的な学び」に導く授業改善研究に全職員で取り組みました！

新学習指導要領が目指す「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、本校では「探究的な学び」に導く授業改善研究に、現在、全職員で取り組んでいます。今回は、理科担当の木村先生に、1年5組の理科の授業をもとに提案授業を提供してもらい、全職員で参観・研究協議を行う中で、見識を深めました。今後も、生徒達の豊かな学びにつながるよう努めていきたいと思っています。